



サポートやお ボランティアだより

第83号
2019年12月20日

★発行 社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会、八尾市ボランティア連絡会
★住所 〒581-0018 八尾市青山町4-4-18 在宅福祉サービスネットワークセンター内

手をつなぐ子らの会



連合運動会

『令和元年度 手をつなぐ子らの会 連合運動会』が10月17日(木)八尾市立総合体育館(ウイング)メインアリーナにて開催されました。今回で62回目だそうです。八尾市立小中学校・義務教育学校の支援学級に在籍する児童・生徒が4つのブロックに分かれ、競技を通じて互いに交流するあたたかい雰囲気の運動会です。



10時からの開会式では、来賓もたくさん来られ、手話通訳もあり、みんなに優しい運動会だと感じました。ボランティアは各学校のプラカードを持ち整列のお手伝いをし、後ろに並んだ子ども達はわくわくした様子でした。

児童生徒代表の選手宣誓はとても堂々としていました。みんなで準備体操をした後は、いよいよ競技開始です。団体競技の“追いかけて玉入れ”と“ポップコーン”はとても盛り上がりました。

その後は、30m、50m、100mの“個人走”です。自分のペースに合わせ、AグループとBグループに分かれて走りました。一生懸命な子ども達の姿に、応援も一層大きくなりました。

美味しいお弁当とおやつで、ほっと一息ついた昼食休憩の後には、中学生競技“大玉ころがし”です。ボランテ

ィアとペアになって走る子ども達の速いこと！ ボランティアも置いて行かれないように一生懸命でした。ゴールした後は、お互い笑顔で声を掛け合ったり、ハイタッチしたり、楽しく交流していました。

最後の競技はリズム運動で、子ども達の大好きな“エビカニクス”をみんなで元気いっぱい踊りました。

閉会式で《終わりの言葉》を述べる児童生徒代表は、とても立派でした。

ボランティアから参加賞を手渡され、楽しかった1日が終了です。

子ども達は、たくさんのお友達や優しく見守ってくれるたくさんの大人と、人間関係を深め、楽しい1日を過ごすことができました。



☆ ボランティアの感想

- ・初めて参加しましたが、こんなにボランティアが沢山いるんだと驚きました。
- ・子ども達と“エビカニクス”を踊ったのが、ノリノリで楽しかったです。
- ・頑張る子ども達に感動しました。

広がれボランティアの輪 ⑥2



みんな集まれ!!



野遊祭



第29回^{やゆうさい}野遊祭が、10月27日(日)に開催されました。今回は、ボラン君とティアちゃんが、行ってくれました。ボラン「久しぶり? ティアちゃんと取材に来ています」ティア「たくさんの方がいますよ!」ボラン「ほんとだね!! いい匂いもするなあ」

2人が来ているのは通称ロボット公園、南本町第1公園です。ティア「たくさんのお店があるよ」ボラン「なにかから食べようかなあ? どれにしようかなあ!!」

この野遊祭は、国際色豊かなお祭りです。いろんな言葉が、とびかっています。ベトナム語に中国語、タガログ

語など……。フォー、チヂミや水ギョウザなど、それぞれの屋台にもお国柄が出ています。バザーもあります。

あの2人は、どこにいったのでしょうか?

ボラン「もう! 動くことできへん」 どうやら食べすぎたようですね? ティア「素敵やわあ!」こちらは、歌や踊りをみて感激ひとしおのようです。

中国雲南省少数民族ダイ族の舞踊、楽器演奏、南インド古典舞踊パラタナティヤムなど、初めて見るものばかりです。八尾市内の在日コリアンどうしの親睦と、日本人との相互理解を深めるために、始まったと聞いています。それが今や東南アジアの人々、そして障がい者のみなさんも参加されるようになりました。

ボラン「今日は楽しかった!!」 ティア「雨が降らなくてよかったわ」

“楽しい交流・出会い・共に生きる喜び・

笑顔はじける秋の空!”



『かふえながはた』は毎月第3木曜日・13時~16時、植松・相生・老原区集会所の3か所で順番に開催しています。参加費100円(飲み物お代り自由、お菓子付)。

10月17日(木)は老原区集会所で開催され、40名の方が参加。運営は“まちづくり協議会 めくもり部会”。

「発足は平成26年、子どもから老若男女 どなたでも参

加大歓迎」とスタッフの声。

偶数月: 一部は《リズム体操、認知予防講座》等、二部は《かふえ(16時まで)》開催。奇数月: 《かふえ(15時まで)》。楽しくワイワイと賑やかに折り紙教室、時にはハンドベルの演奏も。

今日の一部は《リズム体操》。音楽に合わせ、腕・足を動かして座っての脳トレの体操。最初はこわばった顔もだんだんとほぐれ、リラックス。最後はやった感の楽

しい笑顔に変わり、まさに健康寿命を延ばす体操そのものでしたね(笑)。二部はお待ちかねの《かふえ》。和やかな雰囲気。スタッフのみなさんも接待に大忙し...

足の不自由な93歳男性の方は自宅から30分歩いて参加。80代女性の方は、「みんなと話が出来てとても楽しい。時間がすぐに過ぎます」との声。各テーブルから明るい笑い声も聞こえ、本当に楽しそうでした。テーブルごとにお花一輪が飾られ、参加者の方に楽しんで頂きたいとのスタッフの方々の気配り満載。憩いの場『かふえながはた』のスタッフのみなさん、これからも頑張ってくださいね。



ボランティアの声 ④0



寝たきりより、出たきり

八老劇団

～ 昭和・平成・令和を駆け抜けるシニア劇場！！ ～



(10月末 渋川神社 野外ステージにて)

昭和48年(1973年)に産声を上げて以来、「寝たきりより、出たきり」を合言葉に、高齢者の生きがいと認知症予防を目的に、みんなで集まって仲間と助け合いながら創造する楽しみ、芝居をすることで大勢の人に、注目さ

れる喜びを求めています。週に一度のわずかな練習をこなし、年に数度の訪問公演を行い、昭和・平成・令和と、三時代を駆け抜けて活動して参りました。

また、毎年のように【渋川神社の八尾もの市】や【四天王寺のワッカ市】への参加など、地域の皆さんにも楽しんで頂いております。

そして、昨年11月にプリズムホールにおいて、劇団創立45周年記念公演を行いました。

高齢者の心意気とがんばりを見せることで、同年齢のみなさんの励み、と自分でもやれることの生きがいの手助けをしたいと考えています。今、劇団創立50周年の公演に向けて、準備をして、頑張っているところです。

今後、もっと多くの方々に親しんで、喜んでもらえるようレパートリーの数を増やし、講演の依頼が増える様に願っております。

ボランティアお試し講座



手話を学びませんか

(手話サークル どんぐり)

11月1日、社会福祉会館の“一日手話講座”にお邪魔しました。5つのグループに分かれて、自己紹介等の簡単な会話から始めています。見学をしていましたが、全く手話が分からないのに、あるグループに入れていただきました。手話というのは【ジェスチャー】に、似ていると感じました。

ろうの方への合図に感心

- ① 『会議の開始の合図に 会場の明かりを点滅』
- ② 拍手は『両手を上げて、手のひらをひらひら動かす』

休憩後の質疑応答

参加者 車中などで手話を見かけると、つい見てしまうのは、失礼ですか？

ろうの方 以前は車中での手話は恥ずかしく、嫌だった。しかし、今は気にしないし、話しかけてくれると嬉しい。嫌がる人には「御免なさい」と言って下さい。

司会者 この講座を受けようと思った理由は？

- ① 20年程使わない手話を忘れていくのが残念！
- ② 手話を覚えてお客さんとコミュニケーションをとりたい。
- ③ 入門講座を受けたが難しいので、ここに参加して手話がよく分かり、良かった。

ろうの方の願いは「日本中で手話が広がって欲しい。手話を学ぶ会があることが嬉しい。ここに、多くの方が来て欲しい。先ず指文字を覚えて欲しい。」

形に意味がある手話は、記憶力の悪い私にも覚えられそうです。皆さんも新たな挑戦をしませんか。



ボランティアセンターからのお知らせ

令和元年度 精神保健福祉ボランティア講座 ～理解して寄り添うために～

日程	内容
1月10日(金)	開講式・オリエンテーション 『当事者からのメッセージ』
1月16日(木)	講義『精神障がいについて』
1月24日(金)	ボランティアさんの体験談
1月25日(土)～2月13日(木)	施設実習(八尾市内の同一施設で3日間の実習)
2月14日(金)	施設実習をふりかえって 修了式

先輩ボランティアや障がい当事者のお話し、実際に活動を体験してみる「施設実習」など、全7日間のプログラムです。病気のメカニズムやそっと寄り添う支援方法を一緒に学んで、自分のペースで活動してみませんか？

場所：サポートやお 2階

時間：講座日は14時～16時、実習は終日

定員：40名(先着順) 持ち物：筆記用具

申込締切：令和2年1月6日(月)まで

申込方法：ボランティアセンターまで、

TEL又はFAXでご連絡下さい。

ボランティア お試し講座

運転ボランティアしませんか！！

日時：令和2年2月6日(木)

13時30分～15時

場所：サポートやお 2階 会議室

定員：15名(先着順)

申込：令和2年1月6日(月)～

福祉プラットホームに新しく グループ登録されました！

<よさこい河内連

緑ヶ丘サークル>

八尾の伝統文化の「河内音頭」や四国の「よさこい鳴子踊り」を通して、地域行事や福祉施設に訪問し、福祉ボランティア活動を行います。

社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会
ボランティアセンター

〒581-0018

大阪府八尾市青山町4-4-18

八尾市在宅福祉サービス

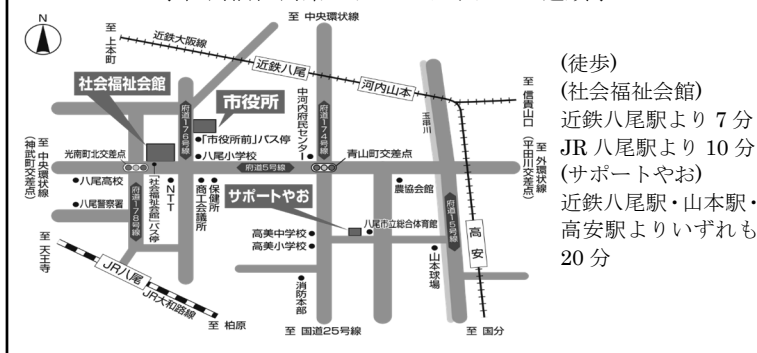
ネットワークセンター内(サポートやお)

電話：072-925-1045

FAX：072-925-1161

syakyoyao@mth.biglobe.ne.jp

◇社会福祉会館・サポートやおへの道順◇



編集委員：大下 地恵子、尾崎 光二、二葉 登代子、館 邦夫、
藤後 聡子、出口 真理子、岡田 千津代、星野 秀代、加藤 由紀江